

第7回東京実技セミナー

会期:平成 26 年 9 月 23 日(火)

会場:ラックヘルスケア株式会社 東京オフィス

今回の実技セミナーは東京で開催されました。実技セミナーも第7回目を迎え、初めて参加される方、2回目以降の方と、さまざまな職種の32名の方々にご参加いただきました。セミナー後には、2014年9月より開始した [KTSM 実技認定試験](#) も行われました。

氏名	所属	職種(摂食嚥下に関する資格)
小山 珠美	三思会 摂食嚥下サポート担当	看護師(日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士)
安西 秀聡	社会医療法人社団三思会	医師(日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士)
甲斐 明美	社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院	摂食・嚥下障害看護認定看護師
金 志純	社会福祉法人鶴風会 東京小児療育病院	摂食・嚥下障害看護認定看護師
竹市 美加	日本赤十字広島看護大学 認定教育課程 非常勤講師	摂食・嚥下障害看護認定看護師

主催:

NPO 法人 口から食べる幸せを守る会®

共催:

株式会社大塚製薬工場

ラックヘルスケア株式会社

後援:

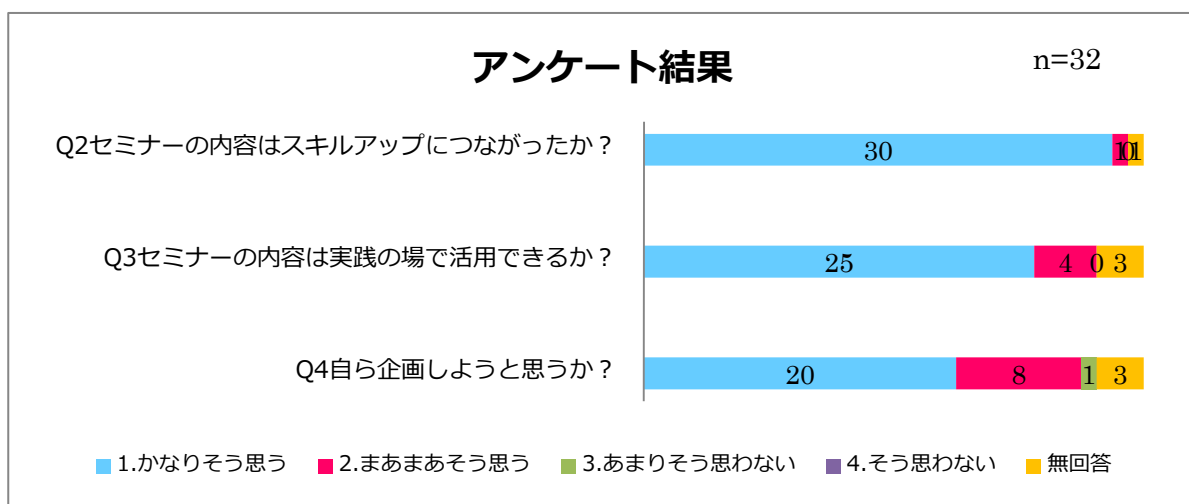
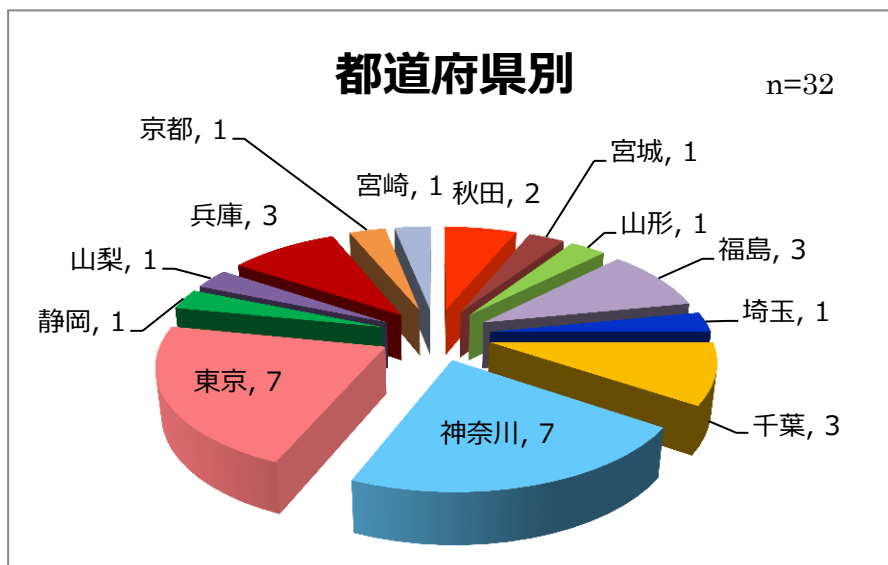
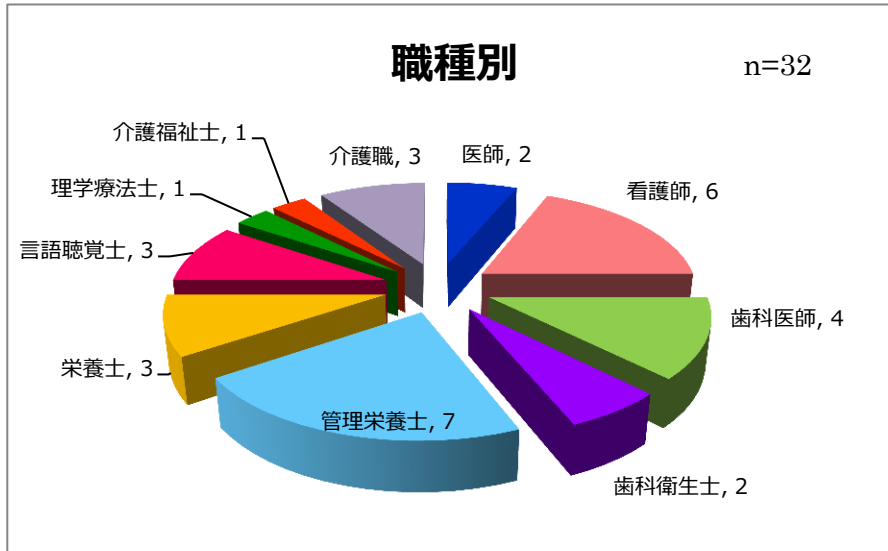
株式会社クリニコ

日清オイリオグループ株式会社

渡辺商事株式会社



参加者によるアンケート結果



<Q2 スキルアップについての感想>

- ◇相手のペースに合わせ視覚的な位置を考えて行えていませんでした。相手の見やすい位置や自身の普段の食べ方に合わせるなど相手の立場になって考える必要があると感じました。/言語聴覚士
- ◇食事介助するときに無駄な声掛けをしていた。スプーンの向きもできていなかったのが反省点です。なぜ食べられないのか患者さんをよく見て判断できる経験を積んで行きたい/管理栄養士
- ◇2回目の参加になりますが感じ方が変わりました。臨床の現場で積極的に経口摂取を進めるようになり食事介助を行っています再確認できました。/歯科医師

<Q4 今後のセミナーで取り上げて欲しい内容>

- ◇認知症の人、高次脳機能障害の人への食事介助時
- ◇食形態をあげる基準
- ◇認知症のセミナーをタイプ別・ステージ別 など..



参加者の皆さま・関係者の皆さまありがとうございました。

KTSM 一同